

No.	要望事項等 (要旨)	各課回答
1	広原のセブンイレブン前の冠水対策について、今後どう進めていくのか具体的に説明していただきたい。	(建設課) セブンイレブン前の冠水については、県道の道路排水と地域の雨水排水により冠水する場所である。千葉県海匠土木事務所と協議しながら検討させていただく。
2	区長の後任が見つからない場合、どうすればいいのか。自分も元々1年だけという話だったが、2年やっている。また他の役員についても決まっておらず、先日も青少年相談員のことについて市に相談したばかりである。 →(再意見)どうしても後任が決まらなかった場合、市で相談を聞いてもらえる場はつくっていただけるのか。	(生涯学習課) 青少年相談員については、合併当時は100人以上の方に協力していただいていたが、近年は各学校区につき5人程度を目安に選出し、約70の方に協力していただいている。現在人口減少が進みご苦勞も多いかと思うが、今すぐ答えを出すことは難しいため、持ち帰って協議させていただく。 →(再意見)できる限り区から選出していただきたいが、最終的には市と相談ということになる。
3	衆議院議員選挙と日程が重なり防災訓練が中止となったが、防災無線で連絡は行ったのか。ホームページに掲載するだけでは見られない人もいると思う。	(総務課) 防災無線、市公式ホームページ・LINE、広報あさひ10月15日号で周知を行った。

No.	要望事項等 (要旨)	各課回答
4	「生涯活躍のまち・あさひ形成事業」では市の中心部を盛り上げていくようだが、干潟地域のような過疎の進んでいる地域への予算の優遇や今後の方針について聞きたい。国では以前からへき地の法律をつくり予算を組んでいるが、市としては何か取り組む方針はあるのか。 →（再意見）若者は中心部へ引っ越し、以前35軒あった家も今は29軒になった。住んでいる人の家が無くなってきている。青年館もコロナ禍で使用していない間にボロボロになってしまった。こうした現状も考慮して予算を組んでいただきたい。 →（再々意見）干潟地域の小学校3校を統合しても、1学年1学級にしかないのではないのか。また北部中学校について、どこにつくり、工事にどのくらいの期間がかかるのか。	（企画政策課） 干潟地域について、財源には「過疎債」という有利な財源が使えるが、現時点では既存の道路整備等に充てており、何か新たなものをつくる予定はない。 「生涯活躍のまち・あさひ形成事業」については、将来的には市中心部からどんどん活動を広げていく構想である。 →（再意見）（教育総務課）学校再編事業を児童数の少ない干潟地域から始めている。その中で小学校の改修工事については数億円規模の工事を予定しているが、それに過疎債を活用している。廃校予定の2つの学校の活用方法については、今後地域の方々の意見を聞いていく。 →（再々意見）（教育総務課）小学校について、R9年4月に開校予定で、学級数は1～4年生が1学級で5・6年生は2学級となる。また北中学校の場所については未定だが、現在の干潟中と旭二中の間あたりになるかと思う。工事期間については、土地の購入で1年、校舎を新しく建てるとなると建築だけでも最低1、2年かかる想定である。 →（生涯学習課）干潟地域での事業について、大原幽学遺跡史跡公園の再整備を過疎債を活用して行っている。もう3～4年かかる予定である。
5	治安のいいまちづくりをお願いしたい。最近全国で強盗事件が多発しており、自分の身の回りでも治安の悪化を感じた。	（総務課） 「旭市安全で安心なまちづくり条例」を制定し、犯罪、事故などを防止するため自主的な活動を積極的に推進している。具体的には、防犯デーの設定、防犯訓練の実施、防犯指導員によるパトロール、防犯カメラの設置などを行っている。

No.	要望事項等 (要旨)	各課回答
6	コミュニティスクールということで、現在環境美化の一環として区で学校の草刈りを実施しているが、今年度から滝郷地区でも始まった学校再編事業でできる空き校舎の活用方法については、方向づけを早めにするべき。統廃合して何年後かにまた草刈りをお願いしますと言われても人を集めるのが大変なので、事前に地区のコミュニティにお願いするなどしていただきたい。 →（再意見）統廃合した後に活用方法を決めていては、どうしようかと悩んでいる間に草が伸びてしまう。頼むなら早めに地区のコミュニティに依頼してほしい。 →（再々意見）嚶鳴小学校まで幾世区の間が草刈りに行くかは疑問だが、時代に合った方法で依頼していただくようお願いしたい。	（教育総務課） 跡地の活用については地域によって様々であり、統廃合する前から活用方法を考えるべきという意見はごもっともである。干潟地域については現在PTAや学校関係者を含めた準備委員会で、空き校舎の活用方法について協議中である。今後も地域の方々の意見をうかがいながら検討していく。 →（再意見）それらを踏まえて検討していきたい。
7	冒頭の市長あいさつの中で飯岡海上連絡道路はR7年3月完了とおっしゃっていたが、現状いつ頃になりそうか。 →（再意見）今発注済みの工事についてはR7年3月完成予定で、未買収の土地が買収できなければ全線開通はもう少し先になるという認識でよろしいか。	（建設課） 未取得地以外については工事発注済みである。未取得地については現在交渉中で、そこが早期に取得できればR6年度に完了予定である。 →（再意見）未買収の土地についてはタイムリミットが近づいているが、買収できない場合は完了が遅れる。

No.	要望事項等 (要旨)	各課回答
8	建設中の消防庁舎について、現在の車両体制と統合後の車両体制で変化はあるのか。 →（再意見）海上分署と飯岡分署で1台ずつ救急車があるが、海上と飯岡の救急件数が重複して、救急車が足りなくなるということはないか。	（消防本部） 現在救急車が1台、タンク車1台、ポンプ車1台、資機材搬送車1台、人員搬送車1台の計5台体制である。統合後は人員を現在の6名から10名に増やし、救急車が常に動かせるようになる。 →（再意見）R5年度は海上・飯岡地域あわせて800件、旭で2000件の救急があった。同時に発生した場合は、他の空いている救急車が応援に来るほか、銚子消防・香取消防・匝瑳消防など応援協定を締結しているところから応援が来る。
9	総合戦略の説明資料の中で、重点プロジェクトの4本の柱を貫いて「デジタル技術による地域課題解決」とあるが、具体的にどういうことを示しているのか。	（企画政策課） R4年度に国がデジタル技術を活用し「誰一人取り残さない暮らし」をつくっていくという方針を掲げたことを受け、重点プロジェクトのどの分野でもデジタル技術を活用した取り組みを進めていくという意味である。
10	萬歳公園の整備の計画はあるのか。	（都市整備課） 展望台は30年以上前につくられたが、現在は躯体の老朽化のため使用できない状況になっている。草刈りなど樹木の剪定はやっているものの、今後整備の計画はない。
11	千潟のメイン通りは結構暗いが、防犯カメラは設置してあるのか。 →（再意見）街灯の追加は市に要望するということによろしいか。	（総務課） 防犯カメラは市内に258台設置している。千潟地域ではJAちばみどり前、鎗木西の交差点、萬歳小学校付近の交差点、ひかた市民センター、大原幽学遺跡史跡公園などに設置している。 →（再意見）防犯灯は50mの間隔を空けないと設置できないというルールがある。設置した場合、設置修理代は市で負担、区の負担は電気代のみとなる。要望は市の総務課までお願いしたい。